

第4回 彦根市都市交通マスタープラン策定委員会

平成28年12月5日（月）に第4回彦根市都市交通マスタープラン策定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（10名中7名出席）
3. 彦根市都市交通マスタープランの策定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・彦根市都市交通マスタープラン（基本計画編 素案）
 - ・彦根市都市交通マスタープラン（実施計画編 素案）
4. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 交通戦略の一つである「駐車場の整備・再配置」では、観光客目線だけでなく、市民目線にも立脚し、目的や考え方を整理する必要がある。
- 公共交通の利便性を高める道路整備では、具体的な整備方針や道路区間を示した方が良い。
- 城下町特有の「どんつき」「くいちがい」の町割りを活かした道路整備を行うためには、道路だけを見るだけではなく、面的な視点で検討する必要がある。
- 災害に強く、安全な交差点としてラウンドアバウト交差点を施策に盛り込むことは、問題はないが、整備する場所は慎重な検討が必要である。
- 彦根城内では通過交通の代替する道路整備が可能であれば、トランジットモール化することは問題ない。
- 各戦略では整備前と整備後の事例写真を添付するなど、市民が見ても分かりやすいマスタープランにする必要がある。
 - ※その他、都市交通マスタープラン（実施計画編）で示す個別戦略に対し、様々なご意見や要望も頂きました。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、策定に向けた取り組みを進めるとともに、12月26日（月）から実施するパブリックコメントの準備を進めます。